

考えようわが子のために



大府コミュニティ毎より
ふれあい

編集発行

大府コミュニティ
推進協議会
ふれあい部会
事務局
大府公民館
TEL 48-1007

大府コミュニティー 第4回フォーラム開催

去る9月8日、あいにくの小雨の中、大府公民館において130名余の子を思うお母さんたちのご参加のもと、フォーラムを開催いたしました。講師として久野鑑男先生をお招きするとともに6名のパネリストからの体験談（人間と家畜のつながり、外国での生活の子育て等）を拝聴いたしました。皆様のご参加大変ありがとうございました。

かるがも部会長 渡 辺 稔

助けあう

家庭と地域を

考えよう

コーディネーターとして

参加して

久野鑑男

初めて「考えようわが子のために」のコーディネーターをやらせていただき、不慣れなことと、日頃の不勉強とお見苦しいところがあつたと思いますが、お許し下さい。

感心したことはパネリストの方々から自分の日頃の教育理念に基き、日常生活の中から『生のまま』自然の形で語られました。飾らない生の姿がすばらしかったと思いました。

や、もすると、多勢の人前で話すときは、抽象的な建前論になったり、自己の問題であるのに、社会のせいになり、他人のせいになりするような問題提議になりがちであります。

どの提言の内容をお聞きしても、子息の将来に亘る就職問題、三世帯同居の家族の思いやり、外国の家庭から見た日本人の家庭の問題、動物飼育、あいつ、家庭の嫌や役割等々具体的に話されました。どの内容も緊張したところはなく毎日の生活にでてくることです。それをきちとやっていくことが子供の教育に大切なこととなります。文部省がめざす「豊かな心を持ち、逞しく生きる人間の育成」に合致します。この様な立派なフォーラムを企画運営された役員の方々に感謝します。



信号を良く見てわたろうね!

やすらぎ部会



みんなで学ぶ
交通マナー



交通安全教室の開催

開催

やすらぎ部会では、「ストップ・サ交通事故」の一環として去る七月七日午前九時から大府小学校の校庭において、歩行者、自転車交通安全教室を開催しました。

当日の参加者は区内の老若男女の皆さんが約二〇〇名、訓練指導には市役所の交通防犯課長さんをはじめ各学区担当の婦人交通指導員の方々に当たっていただきました。

訓練の内容は最初に自転車の選び方、自主点検要領等の説明を聞いた後、自転車の正しい乗り方と歩行者の正しい横断方法について実地指導を受けました。日頃は何気なく気軽に自転車に乗っていた参加者の皆さんも所定コース内の交差点、一時停止、歩道通行、踏切等随所に設けられたチェックポイントで各指導員の方から厳しいチェックを受け、特に自転車の正しい通行方法の基本を再確認していただいたと思います。

部会だより

手料理で

独り暮らし

老人を招く

ふるさと料理教室を、八月三十日に大府公民館にてふるさと部会員始め、コミュニティの関係者二十五名の協力をえて開催し、手造り料理で地域の独り暮らし老人十七名をお招きして、ふれあい、語りあい、みんなで楽しく昼食会をしました。

講師に、CBC TV・クッキング番組の出演等でご多忙の宮本和秀先生に、福祉活動の料理教室の主旨をご理解いただき早朝より、ユーモアたっぷりの話術と、手ぎわのよい実演で指導を受け、なごやかな雰囲気の中で、鶏肉とキュウリの冷やしめん等三品を調理して、区役場に運びました。

小雨も降り出し足元も悪い中を、予定の方全員出席、大府区長、老人クラブの会長さん方々と共に、たのしい会食「おいしい、あつさりして、この中華料理は年よりもおいしいわ」の声も聞え、私達も汗を流して頑張ったかいたと、喜びあ、心のぬくもりを感じました。



料理をする皆さん、大府公民館で。

ふるさと部会



第10回 大府夏まつり



実行委員長 稲垣 弘

本年も、ふるさとづくりと市民とのふれあいの場を目的とした大府夏まつりは、天候にめぐまれ盛大に開催出来ました事は、私共商業者と大府コミニティー推進協議会の皆様を中心とした諸団体の方々の多大なご支援とご協力の賜と感謝申し上げます。

特に本年は第十回目の大切な節目の年であり、盆踊りパレード、歌謡ショー、ヤングバンド、夜店等盛りだくさんのイベントを実施いたしましたが、私にとつては初めての経験で戸惑う事はかりで皆様方には大変ご迷惑をお掛けした事を

詫び申し上げます。

夏まつり “真下ひろし歌謡ショー”

幸にもおおぜいの方々の盛り立てによって先輩諸氏が守り築き上げた実績を汚す事なく無事、責務を終える事ができ、正直ほっとしております。今後大府の一大イベントとして定着しつつある夏まつりを私共の子供や孫へのふるさとづくりと進めて行くことが大切であると考えます。その為にも今後も大府コミニティーの皆様が夏まつりを一層盛り上げ、続けて行く事を期待しお願ひ致します。終わりに本年の夏まつりへのご支援を重ねてお礼申し上げます。



斉藤 正幸

第十回大府夏まつりに、大府太鼓研究会も、盆踊り班として参加させていただきました。太鼓の舞台となった噴水塔の上からすばらしいパレードや輪踊りを拝見することができましたが、その反面私達の太鼓で気持ち良く踊れたかな、との不安もありました。

二日間に及ぶ踊りも終り、皆様から「太鼓」踊りやすかったよ、ご苦労様。等々のおほめの言葉をいただき参加した喜びを感じると共に、ご協力をいただいた皆様方に感謝しています。



山崎 照子

各団体の大勢の皆様方のお蔭でパレードの列も祭りのオープニングにふさわしく賑やかに繰り展げられ、ロータリー一杯に埋め尽された踊りの輪と太鼓の音とそれを囲む観客の呼吸が三昧一体となり、大変楽しいムードの中で二夜が過ぎていきました。

年々、子供さんの参加も増え大変嬉しい限りです。家族揃っての夏の思い出づくりのお手伝いが出来たらと、部員一同の願いです。

大府自治区だより 「生かせば資源」

アルミカンロップ・

フェスティバル

去る、九月二十一日大府市民ホールで、区民三五〇余名が参加し、盛大にフェスティバルが開催されました。

「この運動を通じて資源の再利用の重要性を訴え、地球環境の保護に努力したい」と、区長があいさつした。

皆様の汗と誠意で集まったアルミカンは総延長五キロメートルにおよび、そのロープの一部をクレーンでつりあげ巨大なモニュメントをつくりました。集まったアルミカンの売却金四万四百円は、大府学園に寄付したのでお知らせします。

今後力を合わせ、リサイクル活動を続けましょう。
(斉藤 進)



「オーストラリア・メルボルン市」

国際交流 by ピクチャー

大府東高等学校 PTA 国際交流

実行委員長 酒井章 示

大府東高等学校が、オーストラリアのエルウッド、セカンダリーカレッジと国際交流を始めて七年。今年、五次の短期派遣団として、松原校長をはじめ職員の方三名、市の代表二名、PTA 役員三名、そして国際交流に對して積極的な生徒六名の総計十五名の一行は、盛夏の中、当地を訪問しました。香港経由にて十一時間後にメルボルンへ到着。空港には、エルウッド高校の職員、渡辺、清水の両生徒の歓迎を受け、さっそく高校へ。

校長室で自己紹介の後、全生徒七百名の待つ体育館にて式典が始まりました。



校長室で自己紹介の後、全生徒七百名の待つ体育館にて式典が始まりました。両氏代表のメッセージの後、市代表よりセントキルダ市長に作品が渡され、またもや喝采を浴びました。当市も、大府市側の熱意を充分に理解し、全面的に交流を結ぶ方針で検討すると堅い結束をされたようで、市側も今回の訪問は非常に意義深いものであったと、大変喜んでみました。短期の派遣に同行し、「百聞は一見にしかず」で、一行全員は貴重な体験をする事が出来ました。今後、ますます両校および大府市とセントキルダ市の国際交流が密になる事を、心よりお祈り申し上げます。

特別養護老人ホーム

森岡寮の慰問

かたらい部会

私共、かたらい部会は、十一月六日(水)に老人ホーム森岡寮を、慰問いたしました。当日は、ひごろの猛練習の成果を出そうと、みんな一生懸命!! その甲斐あって、私たちの踊りと歌に、ホームの皆様の笑顔と拍手の連続で、とても有意義な一日を、過ごすことができました。皆様より載りましたタオル、石けん等を、多数贈ることができました。ご協力ありがとうございました。

編集後記

朝夕、めっきり涼しくなり、秋が深まってまいりました。今秋は、週末に六度も台風襲来、市内では痛ましい事故もありました。また、楽しみにしていた区民運動会も、残念ながら中止になりました。

横根町の市民体育館東側の田んぼにコスモスが咲き乱れています。すかっとした青空が広がったら、足を延ばして、きれいな花を見に行きましょう。

グループ名

メンバー先と
連絡と
連絡と

とうちゃんソフトボール
北東 A チーム
18 名
深谷宏治 Tel 46-3901
ソフトボールを通じて、
チームのメンバーおおよび、
他チーのムとの親睦をはか
つています。試合は、参
加するまいと第一として、出
和気あいあいで勝利を
目指し全員参加しております。

“こんな事やってます”

グループ名
メンバー日
練習
連絡先
連絡と

大府ファミリーバドミントン
46 名
毎週土曜日 PM 6:30~9:00
日曜日 AM 9:00~12:00
鈴木久之 Tel 47-0793
大きな水筒に冷たい麦茶、
さあ、バドミントンの練
習です。小さなシャトル
を追って、コート狭しと
走り回ります。爽快感は
格別。あなたもいかが!